

## 第2回ワークショップ〈まとめ〉

1. 開催日時・場所：令和3年6月26日（土）10:00～12:00 松江市総合文化センター大会議室

2. テーマ：「休館中の図書館機能をどう維持するか」・「休館中の音楽事業をどう進めるか」

3. 内容：参加者に「総合文化センター（中央図書館、プラバホール）が休館すると困ること」と「その解決方法

（アイデア）」を付箋に書き出してもらい、グループ（4～5名）ごとに話し合っていた。

4. 参加者：22名

5. 主な意見

### (1) 図書館が休館すると困ること

項目	困ること	その解決方法
貸出・ 閲覧	① 本が借りられない。	<input type="checkbox"/> 郵送での貸し出し。 <input type="checkbox"/> インターネットでの検索・予約貸出し。
	② 貸出し予約がネットだと難しい。	<input type="checkbox"/> 公民館単位での貸し出し。 <input type="checkbox"/> 電子図書館。
	③ 閲覧できない。（図書、資料、新聞、雑誌等）	<input type="checkbox"/> 直木賞・芥川賞の本を持ち出す。 <input type="checkbox"/> 官民の既存建物を使って仮設図書館を設置。 <input type="checkbox"/> 図書のテーマ別分館の設置。 <input type="checkbox"/> 別の場所に図書館を移動。 <input type="checkbox"/> 小中学校各校1教室を図書室にする。 <input type="checkbox"/> 橋北と橋南に仮設図書館を設置。 <input type="checkbox"/> 駅近くの飲食店を活用。（飲食店による中高生応援席の設置）
	④ 親子で本を楽しむ場所がなくなる。	<input type="checkbox"/> 雑誌や読み聞かせのものを貸出用として持ち出す。 <input type="checkbox"/> 児童書から岩波文庫は持ち出す。 <input type="checkbox"/> 貸出用として持ち出す本は生徒が選ぶ。
	⑤ BM（移動図書館）を動かして欲しい。	<input type="checkbox"/> 移動図書館はフル稼働させる。 <input type="checkbox"/> BMの拠点を別に設ける。
レファレンス・ 図書の入替	① 学校の本が入れ替わらない。 ② 図書館の相互貸借がどうなるか不安。 ③ 新刊図書の購入、購入リクエスト受付ができなくなる。	<input type="checkbox"/> 学校に多めに保管する。

	④ 資料調査の問い合わせができない。	
カフェ	① 喫茶店も休みになると困る。	
イベント	① お話会の部屋がなくなる。	<input type="checkbox"/> お話会のできる防音の部屋を確保する。 <input type="checkbox"/> お話ボランティアが勉強会をするための部屋を確保する。
	② 松江市史講座などの実施を継続して欲しい。	<input type="checkbox"/> 公民館や小学校の体育館を利用する。

## (2) プラバホールが休館すると困ること

項目	プラバが休館すると困ること	その解決方法
練習・ 発表・ 鑑賞	① 練習できなくなる。 ② 発表できなくなる。 ③ 鑑賞できなくなる。 ④ 施設が使えない。	<input type="checkbox"/> 代替施設（他ホール、公民館、福祉センター、島銀本館、興雲閣、小学校、美術館、神社）を利用。 <input type="checkbox"/> 出張公演や学校、保育園、公民館単位で演奏会。 <input type="checkbox"/> 配信・中継を実施する。 <input type="checkbox"/> 市がどこか借りて貸し出す。 <input type="checkbox"/> 出張演奏会を行う。
楽器	① 保管場所がなくなる。 ② 施設内の楽器の維持管理ができなくなる。	<input type="checkbox"/> 代替場所の確保。 <input type="checkbox"/> 敷地内にプレハブ設置。 <input type="checkbox"/> 定期的に弾く。 <input type="checkbox"/> 工期途中でコンサート。
音楽の企画普及	① 音楽の普及に支障。 ② 音楽企画が困難。 ③ 若手演奏家への既存の支援をどうするか。	<input type="checkbox"/> 音楽推進を話し合う場を設ける。 <input type="checkbox"/> 企画場所を設ける。市役所内に芸術文化を語るスペースを設ける。 <input type="checkbox"/> 支援事業は別会場で継続する。
パイプオルガン	① 聞けなくなる。 ② 使えなくなる。	<input type="checkbox"/> 教会のオルガンを見学、使用できるようにする。（市が仲介する）。 <input type="checkbox"/> 移動式のオルガンを使って様々な場所でワークショップを開催。 <input type="checkbox"/> DVDなどで配信。 <input type="checkbox"/> オルガンを移築してオーバーホール。 <input type="checkbox"/> クラウドファンディングで費用調達。
ライフワーク	① ホールボランティアがなくなる。 ② 楽しみ、活力の低下。	<input type="checkbox"/> ボランティアの交流の機会を作る。意見を聞く。 <input type="checkbox"/> 街角コンサートを開催。活力を取り戻すイベント、仕組み作りを考える。 <input type="checkbox"/> 2年間をボランティア育成期間とする。
雇用	① 職員の仕事がなくなる。 ② 音楽協会の指定管理と聞いているがそれでよいのか。	

音楽協会の会員	① 会員が減る。	<input type="checkbox"/> 休館期間に会員を増やす。 <input type="checkbox"/> メセナ（企業による文化芸術への募金）を普及させる。 <input type="checkbox"/> 他でコンサートしながら PR に力を入れる。 <input type="checkbox"/> クラウドファンディングを利用する。
意見・要望	① 能舞台は使用していない。 ② 親子室が機材室になっている。 ③ 工期、内容、方向性、音楽関係の事務所位置など示してほしい。 ④ 公金の費用対効果を問題視されないか。	<input type="checkbox"/> 能舞台を売却。図書館を移転してそこに置く。 <input type="checkbox"/> 親子室を分室にする。

## 6. 活動の様子

